

平成28年度第1回学校協議会

日時 平成28年6月27日(月) 15:30～

場所 佐工会館(同窓会館)1階

1. 開会
2. 校長挨拶
3. 紹介
 - ①学校の近況報告
 - ②事務局員
 - ③学校協議会委員
4. 佐野工科地域コンソーシアムについて(教頭)
5. 事務局報告
 - ①「平成28年度 学校経営計画及び学校評価」(校長)
 - ②各分掌の報告
 - ア)教務部報告(教務部長)
 - イ)生活指導部報告(生活指導部長)
 - ウ)進路指導部(進路指導部長)

6. 全体協議

○ 工科高校入試の定員割れについて

Ans. ・府立高校全体では1倍を超えているが、中学生の数は年々減少傾向にある。

・公立学校と私立学校の生徒の割合が、昔は70:30であったが、現在は65:35くらいと私立学校に押され気味である。

・工科高校魅力化推進プロジェクトを知事部局も参加して立ち上げた。

○ 中学2年で職場体験を実施しているが実施に向けて難しい面がある。佐野工科高校はどういった取組みをしているか？

Ans. ・就職希望者が多く、また1年時からキャリア教育も実施しているので生徒の職業に対する意識は高く、事業として成り立っている。

○ 中学校での職場体験と高校でのインターンシップの違いはありますか？

A.s ・3年間のキャリア教育の一環としての取組であり、自分の就きたい職業や産業を踏まえた取組となっています。

○ 離職率に関して、離職した原因などを学校はつかんであるのか？

Ans. ・個人情報などの関係から詳しい事情はつかんでいない。

・本校の離職率は全工協会が実施している調査を利用して、回収率は95%を超えている。

○ 地域連携校として地域の実態をどう捉え、どこに力を入れるのか？

Ans. ・機械系や電気系は地元企業に即したカリキュラムとはなっていない。佐野工科高校は産業創造系が特色である。

・進路情報も開示して欲しい。

○ 学校の実態を保護者にどの程度開示しているのか？

- Ans. ・ 3年生を対象にした進路説明会など機会があるごとに色々な説明を行っている。
- ・ 佐野工科高校受験につながるような広報活動をするといいいのでは。また入学を考えている生徒・保護者に伝わるといいい。